

治療中の子どもたちへ「美ら海水族館・特別遠隔授業」実現プロジェクト

(認定NPO法人キッズアートプロジェクト)

多様な主体との連携により、新しい形での「院内学級」を実現



協働事業者

- 一般財団法人沖縄美ら島財団 沖縄美ら海水族館
- 日本医科大学武蔵小杉病院
- 総合川崎臨港病院

総事業費

567,138円

補助金交付額

283,569円



実施成果

- 日本医科大学武蔵小杉病院小児病棟と沖縄県の美ら海水族館をオンラインでつなぎ、治療中の子どもたちへ遠隔授業を行った。
- 従来の限定した環境で受ける院内学級ではなく、授業に合わせたアクセサリづくり、廃棄予定品を活用した粘土細工のワークショップを開催するなど、医療従事者やボランティアの協働により、入院中の子どもたちが楽しく学べる質の高い教育を提供した。
- 社会的に孤立しがちな入院中の子どもたちが医療従事者と親しくなることで、治療に前向きになり、円滑な治療へとつながった。

今後の方向性

- 今後は自立して本事業を継続し、有償のワークショップや寄附によりコンサートやスポーツイベントの子ども向け配信を実施予定。
- 今回の経験を活かし、美ら海水族館との「遠隔授業」も含めて、希望する川崎市市内すべての小児病棟での開催へ調整中。